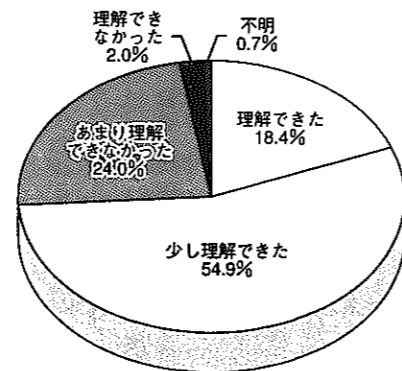


問 前問で「市町村合併を考える」の特集記事を、「1すべて読んだ」、「2少し読んだ」と回答された人のうち、掲載内容について次の中から1つだけ選んでください。

N = 2,691

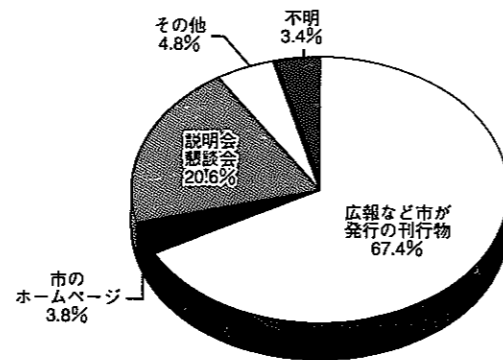
- 1 理解できた..... 496人 (18.4%)
- 2 少し理解できた..... 1,477人 (54.9%)
- 3 あまり理解できなかった..... 645人 (24.0%)
- 4 理解できなかった..... 55人 (2.0%)
- 不明..... 18人 (0.7%)



問 あなたは、市町村合併問題に関する市からの情報は、主に何から得たいですか。次の中から1つだけ選んでください。

N = 3,850

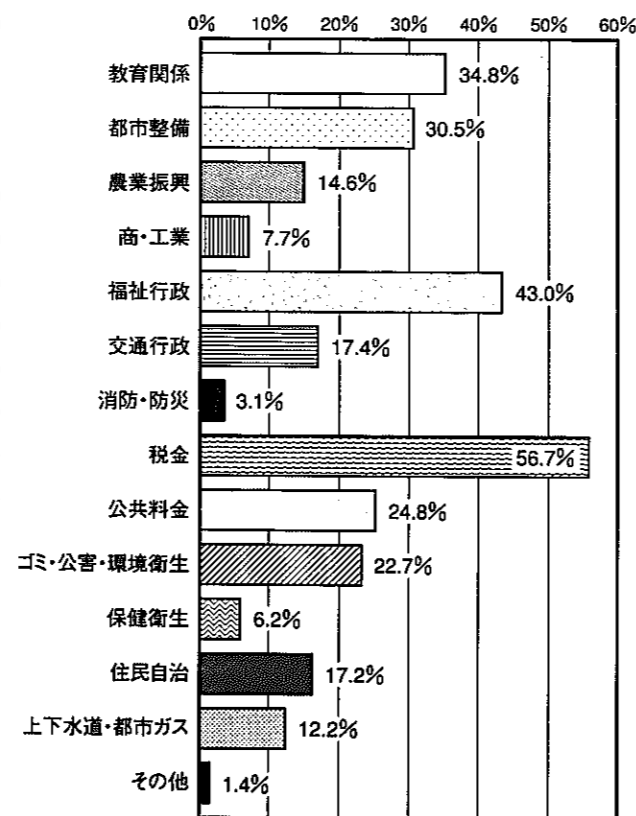
- 1 広報誌など市が発行する刊行物... 2,593人 (67.4%)
- 2 市のホームページ..... 146人 (3.8%)
- 3 説明会・懇談会..... 795人 (20.6%)
- 4 その他..... 184人 (4.8%)
- 不明..... 132人 (3.4%)



問 あなたは、市町村合併問題についてどのような情報を知りたいですか。次の中から3つ選んでください。

N = 3,850

- 1 教育関係について..... 1,339人 (34.8%)
- 2 都市整備について..... 1,173人 (30.5%)
- 3 農業振興について..... 564人 (14.6%)
- 4 商・工業について..... 298人 (7.7%)
- 5 福祉行政について..... 1,656人 (43.0%)
- 6 交通行政について..... 668人 (17.4%)
- 7 消防・防災について..... 121人 (3.1%)
- 8 税金について..... 2,182人 (56.7%)
- 9 公共料金について..... 953人 (24.8%)
- 10 ゴミ・公害・環境衛生について... 874人 (22.7%)
- 11 保健衛生について..... 237人 (6.2%)
- 12 住民自治について..... 663人 (17.2%)
- 13 上下水道・都市ガスについて..... 471人 (12.2%)
- 14 その他..... 55人 (1.4%)



### 調査の概要

調査対象 白根市内に住所を有する、満20歳以上の男女  
 調査期間 平成14年6月10日～21日  
 調査方法 郵送によるアンケート調査  
 標本抽出法 地区別、年齢層別、男女別の構成比とする無作為抽出法（等間隔抽出法）  
 調査標本数 6,000サンプル  
 回収数 3,850人  
 回収率 64.17%

<参考>性別・年齢別アンケート回収率

	抽出者		回答者		回収率	
	実数(人)	構成比	実数(人)	構成比		
合計	6,000	100.0%	3,850	100.0%	64.17%	
性別	男	3,009	50.2%	1,851	48.1%	61.52%
	女	2,991	49.9%	1,994	51.8%	66.67%
年齢	20～29歳	1,083	18.1%	539	14.0%	49.77%
	30～39歳	1,033	17.2%	596	15.5%	57.70%
年齢	40～49歳	1,206	20.1%	873	22.7%	72.39%
	50～59歳	1,126	18.8%	798	20.7%	70.87%
年齢	60～69歳	875	14.6%	612	15.9%	69.94%
	70歳以上	677	11.3%	428	11.1%	63.22%
不明	—	—	4	0.1%	—	

※構成比は小数点以下第2位を、回収率は第3位を四捨五入しています

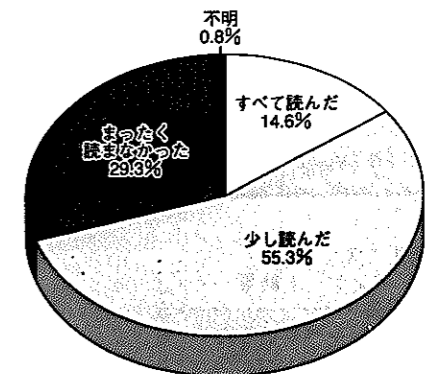
※2～4ページの集計表の比率は、すべて百分率(%)で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。したがって合計が100%を上下する場合があります

### 1. 情報提供の仕方について

問 「広報しろね」の2月1日号から6月1日号まで5回連載しました「市町村合併を考える」の特集記事を読まれたか。次の中から1つだけ選んでください。

N = 3,850

- 1 すべて読んだ..... 563人 (14.6%)
- 2 少し読んだ..... 2,128人 (55.3%)
- 3 まったく読まなかった..... 1,129人 (29.3%)
- 不明..... 30人 (0.8%)



# 市町村合併問題に関するアンケート結果

市では、市町村合併に関する市民の意見を把握し、今後の白根市の将来を考える基礎資料にするため、6月にアンケートを実施しました。このアンケートには市民の皆さんからご協力をいただき、ありがとうございました。「任意合併協議会の加入の必要性」についての結果を掲載しましたが、今号では、前回お知らせできなかった結果についてもお知らせします。